

## 課題研究の成果を英語で発信するためのプレゼンテーションワークショップ

プレゼンテーションワークショップは、5年生を対象に実施され、2種類のワークショップから成ります。

第1段階では、自身の英語で書いた研究課題を添削指導などを通してより洗練させます。

第2段階では、シンガポール海外修学旅行の学校交流の際に行う、研究内容を英語で紹介するポスターセッションのリハーサルをし、外国人講師から助言を受けます。



ワークショップ内では、本校の外国人講師が、その研究の内容について質問をするので、生徒はそれに答えられるように準備して臨みます。準備してきた英語とその場で即興的に考えた英語を用いて、発表内容を相手に伝えることを通して、どのように伝えれば第三者にも理解してもらえるのかを外国人講師との対話の中で学びます。そこでは、発音や正確さなどの英語面のアドバイスにとどまらず、内容にも踏み込んだ助言を受けることができます。